

令和2年9月5日

京葉少年野球連盟 新型コロナウイルス対策

＝ みんなで協力して コロナ感染防止しよう ＝

〔チーム内でコロナ感染が確認された場合〕

選手本人又は同居家族に新型コロナウイルスに感染していることが確認された場合や濃厚接触者の疑いが確認された場合 当該チームは試合棄権とする。
そのような事態になった場合チームと連盟緊密な連携をとりながら対処する。

〔役員への感染防止対策〕

- ① 連盟では非接触型体温計1台本部に常備する。
- ② 役員向けアルコール消毒液（手洗い用と器具消毒用）を本部に常備する。
- ③ 連盟役員・チーム派遣運営補助員・試合担当審判員は家庭などで事前に体温測定をする。その結果を「役員健康管理チェック表」に記入し、本部の承認を受ける。体温の基準は大人37℃とし、その基準にあてはまらない場合は参加できない。その場合 チーム運営補助員及び試合担当審判員は別の人を派遣する。
- ④ 役員はマスク着用・手洗い励行する。
- ⑤ 担当審判員 球審はマスク着用し塁審は任意とする。
ジャッジ（タッグを含む）は選手より適当な距離（3M位）をとる。
- ⑥ 試合前の審判打合せや試合後の反省会は極力短時間とし、「三密」を避ける。

〔チームの感染防止策〕

- ① 試合チームは家庭などで事前に体温測定及び体調確認をおこなう。
- ② 試合会場に到着したチームはその結果を「チーム健康管理チェック表」に記入し本部に提出する確認を受ける。体温の基準は大人37℃・子供37.5℃とする。
異常のない場合ベンチ入りを許可し、試合前のアップに入ることができる。
- ③ 体温測定で基準越えの方や体調不良の方のベンチ入りは認めない。
- ④ 必要に応じて各チームアルコール消毒液のご持参をお願いします。
- ⑤ ベンチスタッフは全員マスク着用。選手のマスク着用はチーム判断とする。
- ⑥ 試合前トス時の握手はおこなわない。

- ⑦ 試合前後の整列は審判員のみ本塁後方に、ベンチスタッフ及び選手はベンチ前に一列に整列する。審判員の発生「お互いに礼」で脱帽・お辞儀をする。
また 円陣やエール交換は禁止とする。
- ⑧ ベンチ内では「三密」に気を付け大声を出さない。
- ⑨ キャッチャーミットなど他人と共用する道具は消毒に留意お願いいたします。
- ⑩ 選手の移動の際などの「三密」に留意お願いいたします。
- ⑪ まだ暑い日もあります。熱中症にも気をつけてください。

〔応援者の感染防止策〕

- ① 応援者は家庭などで事前に体温測定や体調確認をおこなう。
- ② 試合会場に到着したら、「チーム健康管理チェックリスト」に結果を記入し
試合チームが責任をもって本部に提出する。体温の基準は大人 37℃・子供
37.5℃とする。
- ③ 体温測定で基準越えの方や体調不良の方の応援は認めない。
- ④ マスク着用お願いいたします。応援席の「三密」に注意し大声の応援はおやめ
ください。
- ⑤ まだ暑い日が続きます。熱中症にも注意お願いいたします。

〔役員・チーム健康管理チェック表の取り扱い〕

- ① 連盟が責任をもって保管いたします。
- ② 万が一「クラスター」が発生してしまった場合、その記録関係機関に提出する
場合があります。ご了承よろしくお願いいたします。
- ③ 連盟ホームページ秋季大会に「チーム健康管理チェックリスト」PDFファイ
ルにて掲載してあります。ご利用ください。

以上